

エクシオール 交換用ガススプリング

取付説明書 ー換気口付屋根材ー

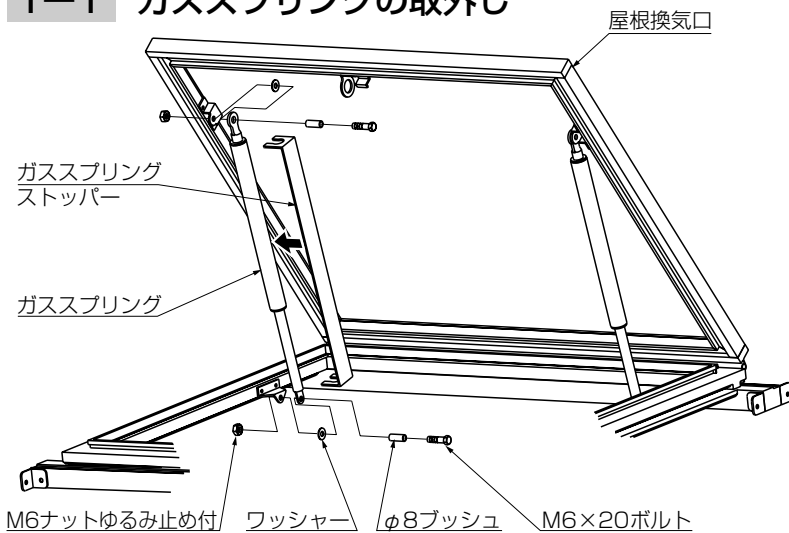
- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- この取付説明書をお読みいただく際、本体取付説明書(E115)もあわせてお読みください。

■梱包明細書

名 称	員 数
交換用ガススプリング	1
ガススプリングストッパー	1
取付説明書	1

1. 各部の名称および脱着方法

1-1 ガススプリングの取外し



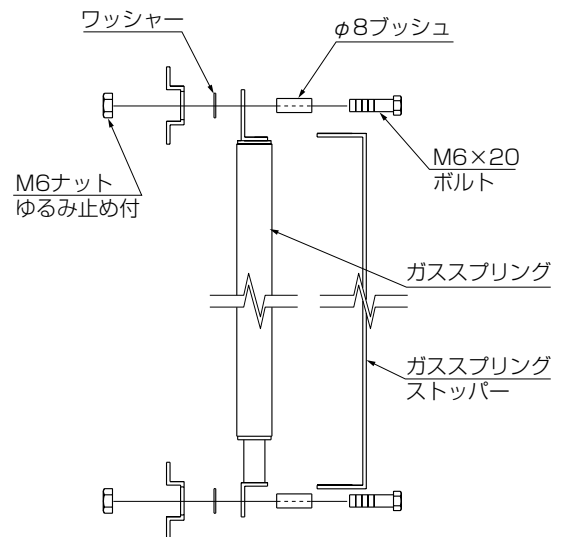
- ① 屋根換気口を全開から少し戻した位置まで開いて、ガススプリングストッパーを本体に取付けてください。
- ② ガススプリング本体両端のブラケット部のボルト、ナット、ブッシュ類を取外しガススプリング本体を取外してください。

<注意>

- ガススプリングの取外し時はボルト、ナット、ブッシュ類を紛失しないように注意してください。

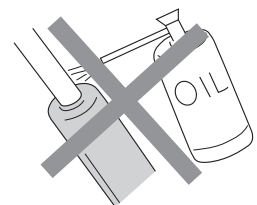
1-2 ガススプリングの取付け

- ① 新しいガススプリング本体にガススプリングストッパーを取付けてください。
- ② ガススプリング両端のブラケット部を所定のボルト、ナット、ブッシュ類で取付けてください。ガススプリングの取付方向は右図のようになります。取付方向に注意してください。
- ③ 屋根換気口を少し戻し、ガススプリングストッパーを取外して完了です。

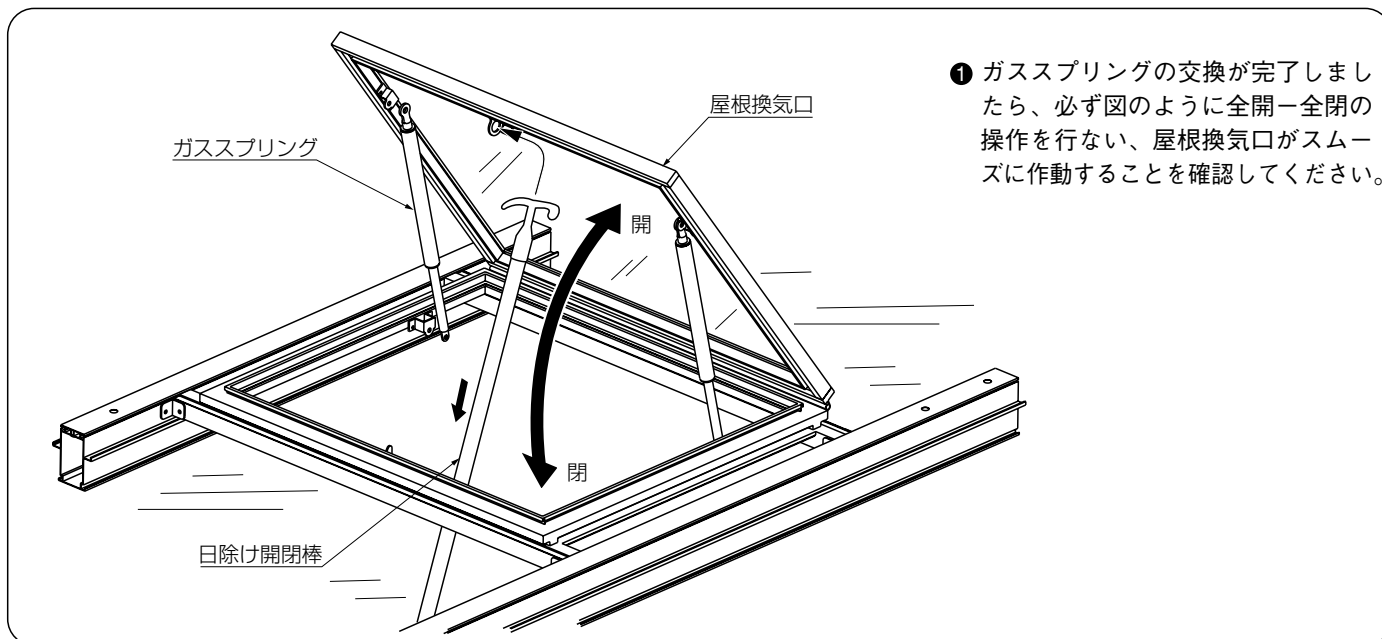


<注意>

- ガススプリングは高圧ガスを封入した精密な部品を使用しています。取扱いには十分に注意してください。
- ガススプリングのロッド部に傷をつけると、オイル、ガス漏れの原因になります。屋根換気口の作動に支障をきたしますので注意して取扱ってください。
- ガススプリング本体はロッド部が下になる様に取付けてください。
- ガススプリングは水ぬれなどによる錆の発生でオイルやガス漏れの原因になります。水滴が付いた場合は必ずふきとってください。
- 注油をしないでください。ロッド部に注油するとシールを傷め、チューブ内のガスおよびオイルが漏れて、ガス反力低下の原因となる場合があります。



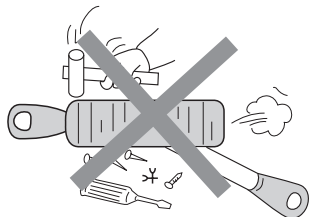
2. 作動の確認



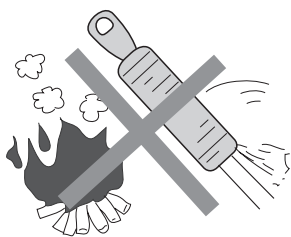
- ① ガススプリングの交換が完了しましたら、必ず図のように全開—全閉の操作を行ない、屋根換気口がスムーズに作動することを確認してください。

3. ガススプリング廃棄上の注意

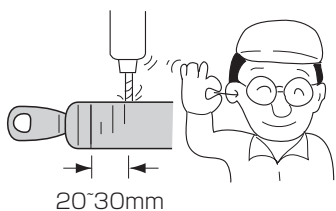
<注意>



- 絶対に分解しないでください。
圧縮された窒素ガスが封入されていますので、分解することは非常に危険です。



- 火中に投げないでください。
ガススプリングに封入されている窒素ガスは可燃性ではありませんが、火中に投げると高温によりシールやロッドガイドが軟化・破損し、チューブ内のガス膨張による破損やオイルが噴出し、危険です。



- 廃却の際、火中に投げないでください。
ガススプリングはボール盤に水平にしっかり固定した上で、チューブのブラケット側端面から20mm~30mmの位置に2~3mmのドリルで穴を開け、ガス抜きを行った後廃却してください。この時、内部オイルや切粉が内部圧縮ガスにより飛散するおそれがあるため、必ず保護メガネをかけて作業してください。また、必ず廃却する前に、ロッドを縮めて、伸びてこないことを確認し、内部のガスが抜けきっていることを確認してから廃却してください。

工事店様へ

- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらしたやわらかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

E116

200102A